

暴走政治
ストップ!

力を合わせ、生きがいのある社会と未来を!



市会
日本共産党
市会議員

井上 けんじ

憲法守れ、消費税増税ストップ、
国保料引き下げ、原発ゼロを
主張する、南区唯一の議席

経験を生かし、
これまでも
これからも
あなたのそばに井上けんじ
—お気軽に「ご報告ください」—

略歴：南大内学区出身・在住。京都市立大学文学部社会福祉学科卒業。市社会福祉協議会職員、労働組合役員として労働条件改善や福祉施設づくり運動などに取り組む。市会厚生委員会・経済総務委員会各委員長など歴任。後期高齢者医療京都府広域連合議会議員。市議4期（65歳）。

🚲 要求あるところ、いつでも どこでも どこへでも

- 台風や大雨時、カッパを着て区内巡回、各官庁とも情報交換、市職員らを激励
- 一人の市民の方からのご質問をきっかけに、政府に聞きに行くことも
- 桂川の堤防補修を求め、枚方にある国土交通省・淀川河川事務所へ申し入れ
- 西大路駅のバリアフリー化早期実現を求めJRなどと交渉。実現の運びに。



東日本大震災義援募金活動



西陣織工業組合を訪問、懇談



正規雇用拡大など労働基準局に申し入れ

最近の相談事例から

- 母子家庭の中学3年生と一緒に受験勉強。無事、高校へ入学。
- 母子家庭医療助成制度の申し込みを拒否されたお母さんを応援。法律や条例を調べ、再度申し込み、実現。
- 入院中の市民の方から電話。「入院代が払えない」。委任状を書いてもらって区役所へ「限度額認証」の申請代行。認定証で大幅に入院代が安くなりました。
- 「東北に住んでいる身内が困っている」→現地の議員に連絡を取って対応。近日京都に転入の予定だが相談に乗ってほしい、等々、いろいろなご相談がよせられます。

議会で取り上げています

- 介護保険の要支援の人たちから介護を奪うな
- 保育園への市の公的責任と役割を守れ
- 中小零細業者・家族経営支援策を、まず行政が実態調査を中小企業振興条例と零細自営業者支援策を求める
- 若者に未来を 正規雇用の拡大を
京都市内の非正規率は44%
- 高齢者にも雇用と仕事を
政府や市長は「高齢化社会危機論」を言う前に、高齢者にもっと働く場と機会を
- 市民の身近な文化活動への支援や、京都市交響楽団の各区への巡回演奏を要求
- ゴミ袋の製造原価は値段の1/3以下。30円袋は10円、45円袋は15円に値下げできると追及
- 市長は政府に対し、中小企業への外形標準課税に反対の声をあげよと迫る
- 「財政危機」というのなら、その元凶である政府にもっと声をあげるべき。それ抜きに市民への公共料金値上げは許せない。無いのは財政ではなく市長の心だと追及



- ▶ 後期高齢者医療京都府広域連合議会議員として、一部負担金減免制度を実現
- ▶ 条例に基づかない「審議会」は違法だと問題提起。住民運動と連携して条例化を実現
- ▶ かつて市幹部らが「国と府の問題」と言っていた雇用問題を取り上げ、いまや市の重点課題に
- ▶ 市立病院に地域連携室の設置を要求、実現。UR住宅や保育所の耐震化補強工事を実現

アンケートへのご協力
ありがとうございます。